



加藤 富美江(かとうとみえ)

- 特定非営利活動法人スフィーダ／スフィーダ世田谷FC
 - ・ウェルフェアオフィサー
 - ・グラスルーツ推進部 広報担当
 - ・認定心理士

- 田園調布学園大学大学院
人間学研究科心理学専攻修士課程1年

(2023/4/1現在)

約30年半導体関係の企業に勤務し、2019年に退職
2019年4月大学へ入学し心理学を学ぶ 2023年卒業
2023年4月 認定心理士を取得
2023年4月 公認心理師(国家資格)取得を目指し大学院へ入学

長男がキタミ80でサッカーをはじめたことをきっかけに、2006年よりスフィーダ世田谷ママ部で、ママさんサッカーをはじめ

キタミ80で6年間アシスタントコーチを務める

2019年11月より、スフィーダ世田谷FCトップチームのフロントスタッフメンバーに加わる
また、地域の子もたちにブラインドサッカーの体験会を通じて、目の見えない世界を体験したり、多様性について考える体験をしてもらう活動や、高齢者からお子様まで一緒にプレーできる、ウォーキングサッカーの普及活動を行う

2022年、“なでしこリーグ”のウェルフェアオフィサーの研修を受講

2023年、スフィーダ世田谷FCのウェルフェアオフィサーとなる

ウェルフェアオフィサーとは？

サッカーに関わるすべての人が安全にサッカーを楽しむことができる環境を作り出すこと、また、サッカー活動においてリスペクト精神が浸透し、オンザピッチ、オフザピッチでフェアなプレーを確保することが大切であり、誰もがリスペクトやフェアプレーの考え方を理解することが必要である。

ウェルフェアオフィサーは、各種サッカー協会、連盟、競技会、クラブ(以下、「協会等」という。)に設置され、サッカーを取り巻く環境の“ウェルフェア”醸成に努め、よりサッカーを楽しむ人のたになるよう活動する。

(公益社団法人日本サッカー協会 (JFA) 2023/3/13閲覧 https://www.jfa.jp/respect/safety_protection/welfare_officer.pdf)

保護者の皆様へ

お子様が元気にサッカーをする姿を見るのは、保護者様をはじめ、活動に協力されている育成会にみなさまにとっても、とても嬉しいですね。子どもが元気に輝いていると、観ている大人も元気にします。

しかし、小学校6年間の中で、子どもたちは心も身体も大きな成長をします。近くで見ている保護者様も様々な変化や、周りの環境に心配になったり、不安になったりすることもあるかと思います。そのようなちょっとした不安や悩みを、小さなうちに第三者(できれば専門家)に聞いてもらう事で、自分と子どもの関係や、集団の中の自分、集団の中の自分の子どもを、俯瞰的に観察できるようになり、不安や悩みを解消できることもあります。

“なんだか気持ちがモヤモヤするな” “ちょっとイヤな気持ちがしたな” など誰かに話してスッキリしそうなことがあったら、どんな小さなことでも、一人考えこまず、言葉にしてみませんか？基本的にはご依頼者様の気持ちを丁寧に傾聴いたします。

kato.t.kitami80@gmail.com



*お名前はニックネームでOK

尚、公認心理師法(※)を遵守しています。チームに関わる全ての人と、依頼事項に関する一切情報の共有はありません。

また、技術に関すること、組織に関すること、疾病が疑われる症状がある場合等は、ご依頼者様の理解を得たうえで、適切にリファーさせて頂くことがございます。

※公認心理師法 第40条「信用失墜行為の禁止」、第41条「守秘義務」に関する法令に基づき、職業倫理と秘密保持の義務が課せられています。知り得た情報を漏らすことはありません。ただし、生命の危険がある場合等例外を除きます。